

## 地元企業取材、魅力発信へ 浜松湖北高とエネジン 協力



地元企業の魅力を発信する取り組みについて説明した  
授業＝浜松市北区引佐町

浜松市北区の浜松湖北高と同市中区のL Pガス販売業エネジンが協力して市内の中小企業をブログなどで紹介する取り組みが28日、始まった。同校商業科3年生19人が、実際に企業を訪問して仕事内容などを取材し、企業の魅力を発信する。

オリエンテーション以降初の授業は、担当の営業企画部山田孝平さん(26)が取り組みの流れなどを説明した。今後は各グループが

企業の社員らに直接話を聞き、特徴などをまとめた記事を作成し同社のブログや紙媒体で発信する。今回は新たにPR動画の作成も考えている。

卒業後は販売業への就職を希望する小原菜愛さん(18)は「企業の話聞く機会は貴重なのでうれしい。自分のやりたいことも同時に見つけたい」と意気込んだ。山田さんは「地元企業の魅力を生徒に知ってもらいたい」と話した。

2020年(令和2年)5月30日(土) 静岡新聞